

CASBEE 広島 2016年版
双葉工業株式会社 本社工場再構築計画

■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									2.7
Q1 室内環境					0.35		-		3.0
1 音環境				3.6	0.15		-		3.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	4.0	-		
1.2 遮音				4.2	0.40		-		
1 開口部遮音性能		開口部遮音性能T-2		5.0	0.60	5.0	-		
2 界壁遮音性能				3.0	0.40	3.0	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	4.0	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
1.3 吸音		天井、壁に石膏ボード、岩綿吸音版		4.0	0.20	3.0	-		
2 温熱環境				2.6	0.35		-		2.6
2.1 室温制御				3.0	0.50		-		
1 室温				3.0	0.38	3.0	-		
2 外皮性能				3.0	0.25	3.0	-		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38		-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-		
2.3 空調方式				3.0	0.30	4.0	-		
3 光・視環境				2.4	0.25		-		2.4
3.1 昼光利用				3.0	0.30		-		
1 昼光率				3.0	0.60	3.0	-		
2 方位別開口					-	5.0	-		
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	-		
3.2 グレア対策				1.0	0.30		-		
1 昼光制御				1.0	1.00	4.0	-		
3.3 照度				3.0	0.15	4.0	-		
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	-		
4 空気質環境				3.9	0.25		-		3.9
4.1 発生源対策				4.0	0.50		-		
1 化学汚染物質		内装に用いる材料はすべてF☆☆☆☆認定とする		4.0	1.00	4.0	-		
4.2 換気				3.0	0.30		-		
1 換気量				3.0	0.33	4.0	-		
2 自然換気性能				3.0	0.33	4.0	-		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33	5.0	-		
4.3 運用管理				5.0	0.20		-		
1 CO ₂ の監視				-	-		-		
2 喫煙の制御		全館禁煙としている		5.0	1.00		-		
Q2 サービス性能					0.30		-		3.5
1 機能性				3.4	0.40		-		3.4
1.1 機能性・使いやすさ				3.6	0.40		-		
1 広さ・収納性				3.0	0.33	3.0	-		
2 高度情報通信設備対応		光ファイバーケーブル配線採用		5.0	0.33	4.0	-		
3 バリアフリー計画				3.0	0.33		-		
1.2 心理性・快適性				3.6	0.30		-		
1 広さ感・景観		事務室天井高3.0m、窓設置		5.0	0.33	3.0	-		
2 リフレッシュスペース		執務スペースの1%以上のリフレッシュスペース+自動販売機の設置		5.0	0.33		-		
3 内装計画				1.0	0.33		-		
1.3 維持管理				3.0	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30		-		3.2
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.2	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能		空調室内機防振ゴム、換気機器防振吊り金物		4.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.2	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種がB以上、Eは不使用		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				3.4	0.20		-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備		節水型便器の採用、系統の分離、雨水貯留槽		4.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA		4.0	0.20		-		
5 通信・情報設備				3.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.8	0.30	-	-	3.8
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	基準階階高3.9m以上	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.11	4.0	0.40	4.0	-	
3.2 荷重のゆとり			4.1	0.30	4.0	-	
事務室2900(N/mm ²)、倉庫7800(N/mm ²)							
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.35	-	-	1.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.1
1 建物外皮の熱負荷抑制			5.0	0.10	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.11	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			2.9	0.56	-	-	2.9
[BE][BEIm]: 0.82							
4 効率的運用			3.0	0.22	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			3.0	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水			4.0	0.40	-	-	
節水型水栓に加え、節水型便器の採用							
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60	-	-	3.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			5.0	0.20	-	-	
タイル(スロープ)、ビニル床シート(床材)、再生クッション(路盤材)							
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			4.0	0.20	-	-	
OAフロア、移動間仕切の採用							
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			4.0	0.30	-	-	
防水工事のプライマー							
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			3.5	0.33	-	-	3.5
LCCO2排出率=86%							
2 地域環境への配慮			3.3	0.33	-	-	3.3
2.1 大気汚染防止			5.0	0.25	-	-	
ガス設備設置無し							
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		5.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	